

# 再審請求のために情報をお寄せください

情報は再審弁護団に提供

小さな情報でも結構です。  
お知らせいただいた方に  
ご迷惑はおかけしません。

情報提供先 ☎ 078-351-0677 支援する会 (国民救援会兵庫県本部内)  
FAX 078-371-7376 G-mail kyuenhyogo@gmail.com

平成17年(2005年)10月18日(火)  
夜、神戸市中央区の春日野道駅に近い大日通商店街で質店主が殺害される痛ましい事件がありました。亡くなられた被害者のご冥福を心からお祈りいたします。

## 証拠がなく一審判決は無罪

警察は現場の店内に残っていた指紋や靴跡が一致したとして事件から1年10か月後に緒方秀彦さんを逮捕しました。

しかし、緒方さんは指紋が残っていたことについて、「2年近く前、自販機でタバコを買っていたら質屋さんが自分の車の電気工事の道具を見て、防犯カメラのことを尋ねてきたので配線を見るために店に入ったことがある」と無実を訴え、神戸地裁も指紋などがあるだけで犯人とは言えないと、無罪を言い渡しました。

ところが二審・大阪高裁は、緒方さんの弁解は信用できないとして、何の新たな証拠もないまま無期懲役とし、最高裁で確定したのです(現在、岡山刑務所に服役中)。

## 真犯人像は緒方さんと矛盾する

有罪判決はその夜、店の前で目撃された棒状のものを持つ男が緒方さんであると推認しています。しかし目撃者は、「男はスポーツ刈りで、縮れ毛の緒方さんを見て「目の印象は似ているが髪型は違う」と証言しています。」

当時の新聞も、「捜査本部によると事件当夜、店内から男数人の怒鳴り声を聞いた人がいる」と報道しており、緒方さんの「単独犯行」という判決と矛盾します(下記事)。

## 学校の同窓生も支援しています

緒方さんは一貫して無実を訴えています。このままでは一生を刑務所で終えることになりま。お父さんは無念のうちに他界されました(享年94歳)。また、お母さんも高

## 不審者はスポーツ刈り

事件当夜、質店のビル前で不審者を見たという目撃者は、髪型について「ちょっと長めのスポーツ刈りで、被告人(縮れ毛)とは違う」と、証言しています。下は目撃者の供述に沿って警察が作成した似顔絵の髪型。1頁の緒方さんと比べてください。



年齢です。緒方さんは神戸市で生まれ育ち、同窓生(長田区、須磨区の池田小、西代中、北須磨高)が支援しています。再審(裁判のやり直し)のために情報をお寄せください。

## 真犯人は複数?

産経新聞2005年10月20日付

※  は被害者名を支援する会でマスクングしました。

神戸市中央区の質店経営者(店長)が自宅を襲われ、殺害された事件で、遺体発見前日の十八日夜、さんが男数人と大声で言い争っていたことが十九日、兵庫県警捜査本部の調べで分かった。さんの同日夜の行動は分かちておらず、捜査本部

## 店内で言い争う声

は男らが事件に関与した可能性があるとみて特定を急いでいる。調べでは、十八日午後七時ごろ、近所に勤める男性がさんの質店前をのりこりする音が聞こえた。店内の様子は見えなかったが、さんのほか数人の男の音が聞こえたという。

これまでの調べでは、十八日午後三時ごろ、友人が訪問した際、さんはいつも通りだったという。また、遺体発見時には店のシャッターが下ろされていたことも分かっている。さんが男らと争っている時間帯にはシャッターは閉まっていたことが分かったことから、さんが殺害されたのは男らと争った後の可能性が高いとみられている。